



東日本大震災復興支援
第66回 国民体育大会
バスケットボール競技会

おめでとう! 山口国体
君の一生けんめいに会いたい

少年女子 準決勝

主審 山内 俊幸

副審 大谷 英紀

山形県 49

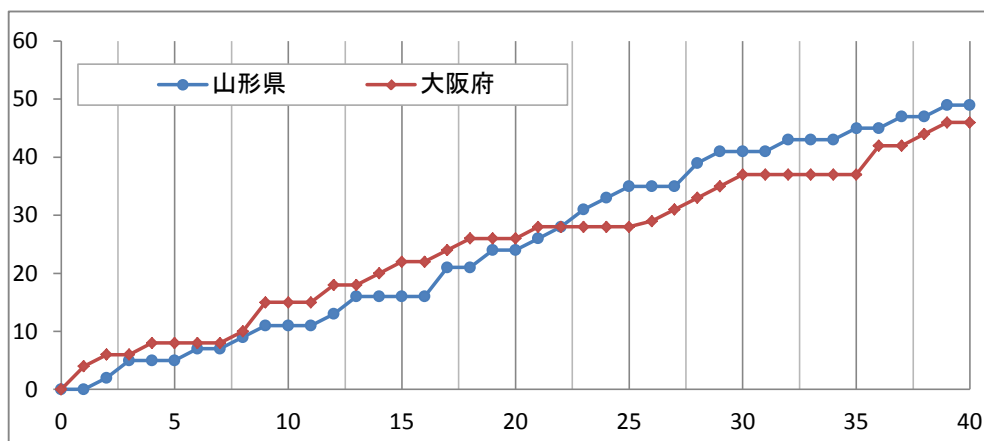


11	—	15
13	—	11
17	—	11
8	—	9

46 大阪府



No. 5N2 日時: 2011年10月5日(水) 11:55 会場: ソルトアリーナ防府(防府市)



山形県

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 大沼 美琴 (C)	10	0	5	0	3	13	2
5	小林 彩奈	-	-	-	-	-	-	-
6	* 仲野 由真	14	0	7	0	2	10	2
7	* 黒田 陽菜	8	1	2	1	0	5	1
8	本木 麗香	-	-	-	-	-	-	-
9	佐藤 加織	-	-	-	-	-	-	-
10	* 加藤 臨	4	0	2	0	3	2	2
11	高橋 美緒	0	0	0	0	1	1	1
12	* 鈴木 智美	13	3	2	0	2	1	2
13	須藤 さつき	-	-	-	-	-	-	-
14	吉田 園佳	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 高橋 仁		/	/	/	/	/	/	/
合計		49	4	18	1	11	32	10

大阪府

No.	選手氏名	得点	3P	2P	FT	F	R	As
4	* 岡 萌乃 (C)	11	0	5	1	1	8	2
5	* 北村 悠貴	12	0	5	2	0	8	0
6	* 大城 利佳	9	2	0	3	1	4	1
7	* 畠中 春香	8	0	4	0	4	7	0
8	* 中川 千夏	0	0	0	0	0	1	0
9	石倉 いずみ	-	-	-	-	-	-	-
10	田中 真琴	2	0	1	0	0	2	0
11	青木 宥佳	0	0	0	0	0	0	0
12	ヴィヨー 郁里	0	0	0	0	0	0	1
13	両見 春奈	4	0	2	0	0	0	0
14	今仲 杏奈	-	-	-	-	-	-	-
コーチ 浅貝 修二		/	/	/	/	/	/	/
合計		46	2	17	6	6	30	4

*…スターター (C)…キャプテン 3P…3点シュート 2P…2点シュート FT…フリースロー F…ファウル R…リバウンド As…アシスト

戦評

準決勝第2試合、山形県対大阪府。大阪はマンツーマン、山形は#6をフェイスガードでボールを持たせない。両チームとも厳しいディフェンスを攻め倦み得点が伸びない。大阪は#4、#5の得点で徐々にリードし始める。山形は#7のインサイドで踏ん張り11-15で1Q終了。2Q、両チームともシュートを決めきれずロースコアの展開となる。大阪は#7が攻守にわり頑張るが、残り2分3本目のファウルで交代。山形はサイズダウンしたところで攻撃を仕掛けるが得点に結びつかない。24-26で前半終了。後半開始直後、大阪#7がチャージングで4本目のファウルで交代。山形逆転し#10、#12のインサイドでリードを広げる。山形が流れをつかみかけたが、残り3分で#7が負傷退場。一進一退の攻防が続く41-37で3Q終了。最終Q、両チームともよく守り得点を許さない。山形#6にインサイドを決められたところで、大阪タイムアウト。オールコートマンツーマンで厳しくボールにあたり#6の3Pで差をつめる。山形#4のインサイドで49-46となる。大阪はタイムアウト後、3Pシュートを打つが入らずゲームオーバー。リバウンドやルーズでの頑張り山形が決勝進出を決めた。

© 2011 Yuzo Kosaka All Rights Reserved Vol.005

No. 5N2 日時: 2011年10月5日(水) 11:55 会場: ソルトアリーナ防府(防府市)

山形県 49 ○ 46 ● 大阪府

主審 山内 俊幸 副審 大谷 英紀

戦評

準決勝第2試合、山形県対大阪府。大阪はマンツーマン、山形は#6をフェイスガードでボールを持たせない。両チームとも厳しいディフェンスを攻め倦み得点が伸びない。大阪は#4、#5の得点で徐々にリードし始める。山形は#7のインサイドで踏ん張り11-15で1Q終了。2Q、両チームともシュートを決めきれずロースコアの展開となる。大阪は#7が攻守にわり頑張るが、残り2分3本目のファウルで交代。山形はサイズダウンしたところで攻撃を仕掛けるが得点に結びつかない。24-26で前半終了。後半開始直後、大阪#7がチャージングで4本目のファウルで交代。山形逆転し#10、#12のインサイドでリードを広げる。山形が流れをつかみかけたが、残り3分で#7が負傷退場。一進一退の攻防が続く41-37で3Q終了。最終Q、両チームともよく守り得点を許さない。山形#6にインサイドを決められたところで、大阪タイムアウト。オールコートマンツーマンで厳しくボールにあたり#6の3Pで差をつめる。山形#4のインサイドで49-46となる。大阪はタイムアウト後、3Pシュートを打つが入らずゲームオーバー。リバウンドやルーズでの頑張り山形が決勝進出を決めた。

記者 中川 義英 (所属) 山口県バスケットボール協会